

●各コースの履修方法等

英語コース（平成24年度以降入学者適用）

コース概要：							
効果的な英語コミュニケーション・スキルを構築する。コース修了時には、研究活動や仕事の実践的な場で使える英語運用能力を習得することを目指す。							
英語コースにおける科目区分		授 業 科 目	単位	修 了 要 件 単 位 数	履修年次		摘 要
					年次	期別	
必修科目	教養教育科目	スピーキングと討論	2	4	1年次～4年次	前期又は後期	必修科目は、各授業科目から4単位ずつ履修すること。
		リスニングとスピーキング	2	4	1年次～4年次	前期又は後期	
		リーディングと討論	2	4	1年次～4年次	前期又は後期	
		ライティングと討論	2	4	1年次～4年次	前期又は後期	
選択科目	専門基礎科目	セミナーA	2	4	3年次～4年次	前期又は後期	選択科目の履修時には必修科目16単位を取得していることが望ましい。
		セミナーB	2		3年次～4年次	前期又は後期	
		セミナーC	2		3年次～4年次	前期又は後期	
		セミナーD	2		3年次～4年次	前期又は後期	
		リサーチ・プロジェクトA	2	4	3年次～4年次	前期又は後期	同一科目の繰り返し履修可。
		リサーチ・プロジェクトB	2		3年次～4年次	前期又は後期	
		リサーチ・プロジェクトC	2		3年次～4年次	前期又は後期	
		リサーチ・プロジェクトD	2		3年次～4年次	前期又は後期	
合 計			24				

履修に際しては、下記の注意事項及び次ページ以降をよく確認すること。

注)

【必修科目（教養教育科目）】

- 必修科目は、「プレ上級英語」・「上級英語」の科目名で開講されます。（次ページ確認）
- 「プレ上級英語」・「上級英語」の履修要件は、次のとおりです。
 - ◎「プレ上級英語」：TOEICスコア400点以上495点以下
 - ◎「上級英語」：TOEICスコア500点以上（検定対策クラスを除く。）
：TOEICスコア600点以上（シラバスのキーワード欄にContent Englishと記されている。）
- 必修科目の履修希望者は、必ず最初の授業に出席し、TOEICスコアシートを提示して、担当教員から許可を得てください。
- 必修科目は、高い質と教育効果を確保するために人数制限をすることがあります。
- 「プレ上級英語」は、副専攻コースの修了要件単位として、最大4単位まで算入できます。

【選択科目（専門基礎科目）】

- 選択科目は、「英語特別演習1」・「英語特別演習2」の科目名で開講されます。（次ページ確認）
- 選択科目の履修時には、必修科目16単位を取得していることが望ましい。
- 選択科目の履修希望者は、必ず最初の授業に出席し、担当教員から許可を得てください。
- 選択科目は、一対一で指導を行う時間を多く取り入れ、少人数制をとります。

【履修の許可審査】

英語コースの履修申請者が、定員（1学年40名）を超えるときは、面接試験を課すことがあります。

平成27年度副専攻コース対象英語科目と講義番号（平成24年度以降入学者用）

注)「プレ上級英語」は、副専攻コースの修了要件単位として、最大4単位まで算入となりますので、履修登録時には、注意してください。

科 目 区 分	科目名	単 位	授 業 科 目 英語名：シラバスのキーワード欄に掲載 （英語コースの授業科目名）	講義番号 期別・曜日・時限
教 養 教 育 科 目	プレ上級英語	2	Speaking and discussion （スピーキングと討論）	9 1 3 4 7 3 後・月・5
	上級英語	2		9 1 3 9 0 1 前・月・5
				9 1 3 4 5 9 前・水・3
				9 1 3 4 6 2 前・金・5
				9 1 3 4 2 9 後・月・5
				9 1 3 9 0 3 後・月・5
				9 1 3 4 6 3 後・水・2
				9 1 3 4 6 6 後・金・5
	プレ上級英語	2	Listening with speaking （リスニングとスピーキング）	9 1 3 4 7 4 後・水・3
	上級英語	2		9 1 3 4 1 7 前・月・5
				9 1 3 4 5 8 前・水・3
				9 1 3 9 0 2 前・金・3
9 1 3 4 3 1 後・月・5				
9 1 3 9 0 4 後・金・2				
プレ上級英語	2	Reading with discussion （リーディングと討論）	9 1 3 4 7 1 前・月・5	
上級英語	2		9 1 3 4 2 3 前・火・4	
			9 1 3 4 6 0 前・水・3	
9 1 3 4 6 5 後・水・3				
プレ上級英語	2	Writing with discussion （ライティングと討論）	9 1 3 4 7 2 前・水・3	
上級英語	2		9 1 3 4 1 6 前・月・5	
			9 1 3 4 6 1 前・水・3	
			9 1 3 4 3 0 後・月・5	
			9 1 3 4 6 4 後・水・3	
専 門 基 礎 科 目	英語特別 演習 1	2	Seminar A （セミナーA）	9 1 3 4 7 6 前・月・3
		2	Seminar B （セミナーB）	9 1 3 4 7 8 後・水・2
	英語特別 演習 2	2	Research project A （リサーチ・プロジェクトA）	9 1 3 4 7 7 前・月・4
		2	Research project B （リサーチ・プロジェクトB）	9 1 3 4 7 9 後・火・3

英語コースの履修モデル（平成27年度入学者の場合）

平成27年度1セメスター	副専攻対象「プレ上級英語」「上級英語」	4単位取得
2セメスター	同上	4単位取得
平成27年度3セメスター	副専攻対象「上級英語」	4単位取得
4セメスター	同上	4単位取得
平成28年度	セミナー・・・	4単位取得
	リサーチ・プロジェクト・・・	4単位取得

注）「プレ上級英語」は、副専攻コースの修了要件単位として、最大4単位まで算入できます。

副専攻対象英語科目の授業概要

「スピーキングと討論」

学生は、(1)与えられたトピックについて、アイデアをまとめ、自分の意見を発表し、(2)明瞭で洗練された表現で、自分の意見を発展させ、(3)実際の対話の感覚を身につけるとともにスピーキングと討論のスキルを習得することを目指します。

Speaking and discussion

Students will: (1) organize ideas and express themselves on a given topic; (2) learn to develop their own opinions by speaking clearly and smoothly; (3) acquire speaking and discussion skills with a good sense of how social interactions take place.

「リスニングとスピーキング」

様々なリスニング教材の、多様な内容と場面での理解力向上のためのスキルの習得を目指します。たとえば、話される言葉を予測したり、キーワードを探したり、イントネーションや発音により注意を払ったりできるようになります。英会話における良い聞き手になる方法も学びます。

Listening with speaking

Students will learn various skills to improve their ability to understand different types of listening materials. These skills include actions to take before, during, and after listening: for example, predicting language, listening for key words, and increasing awareness of intonation and pronunciation. Students will also learn how to be better listening partners with others in English.

「リーディングと討論」

易しい英語で書かれたテキストをたくさん読みます。学生は、(1)様々な種類のテキストを容易く自信をもって読めること、(2)各自のレベルに応じたテキストを多読することにより、すらすらと英文が読めること、(3)読解力向上のために用いられる様々なスキルや方法を意識すること、(4)活発に討論に参加することにより、文献の理解を深めその内容を発表する力を身につけることを目指します。

Reading with discussion

Students will learn to: (1) read various kinds of English language texts with greater ease and confidence; (2) build reading fluency by extensively reading texts adapted to the level of the students; (3) gain an awareness of various skills and strategies used to improve reading comprehension; and (4) express and develop their understanding of the texts they have read by actively participating in discussions with other students and the teacher.

「ライティングと討論」

異なるジャンルのライティング能力向上を目指します。学生は、まずこれらのジャンルについて学習し、次に各ジャンルにおけるライティング・ストラテジーを学びます。学生はまた、他の学生とのディスカッションを通して、各自のライティングを修正・校訂します。

Writing with discussion

Students will improve their writing skills by writing in a variety of genre. In class students will learn about these genres and various writing strategies. They will also participate in discussions with other students and help them to revise and edit their work.

「セミナーA」と「セミナーB」

すべて英語で行われる演習です。セミナーは、日本社会の諸相、グローバル化、テクノロジー、ビジネス、環境問題など幅広いトピックを扱います。現代の日本や世界が抱える問題について、理解を深め、議論する能力を向上させるのに役立つでしょう。

Seminar A & B

Students in this course will be provided with the opportunity to select and discuss topics based on a wide range of issues including: aspects of Japanese society, globalization, technology, business, and environmental issues. This course will help students to improve their understanding of, and ability to discuss, a number of current issues related to Japan and the world.

「リサーチ・プロジェクトA」と「リサーチ・プロジェクトB」

すべて英語で行われる演習です。各学生は主専攻を基にリサーチ・トピックを選びます。グループ討論をし、主要学術文献を読み、リサーチ・ペーパーを書き、プレゼンテーションを行います。コミュニケーションのための4技能の訓練を行い、学術研究を体験し、各自の専門分野に関連する英語の専門的な語彙の習得を目指します。

Research project A & B

Each student will choose research topics based on their own major. In the class students will take part in group discussions, read key academic texts, write about their research, and make presentations all in English. Students will practice the four main skills of communication, gain experience of working in a research environment, and learn specific English vocabulary connected to their major.

英語コースQ & A

Q： 新入生です。英語コースを履修したいのですが、1年生ではどの科目を履修したらよいですか。

A： 8ページ記載の「副専攻コース対象英語科目と講義番号」が、該当する科目ですので、講義番号からシラバスを検索して、科目を選択してください。

Q： 初回の授業に出席すればよいですか。

A： はい。

希望する科目の初回の曜日時限に、開講教室に出席して、担当教員へ「英語コース」を希望している旨を伝えてください。

なお、平成20年度以降の入学者は、TOEICスコアシートを入手次第速やかに担当教員に提示してください。

Q： 希望していることを伝えれば、「英語コース」の履修が認められたことになるのでしょうか。

A： いいえ。

この科目には、英語コース履修を希望しない学生も含まれており、本コースを希望する学生数を把握したためにお聞きするものです。また、希望者が多い場合は履修できないことがあります。

正規の履修の申請手続きは、2年次の前期に所属学部申請して、コースの履修許可を受けます。

許可された場合には、それまでに取得した単位が、本コース科目として修了要件単位に算入されます。

Q： 希望していることを伝えなかったら、「英語コース」の申請はできないことになりますか。

A： いいえ、できます。

2年次前期のコース履修申請はできます。許可されれば、単位取得したこの「プレ上級英語」・「上級英語」は本コース科目として修了要件単位に算入されます。

Q： この申請に際して、試験などが課されるのでしょうか。

A： 申請した所属学部から、適格者として言語教育センターに履修を依頼された場合に、その合計が定員（1学年40名）を超えるときは、本センターで面接試験を課することがあります。

Q： 2年次の前期に「英語コース」の申請を辞めた場合または、申請したが許可されなかった場合には、それまでに取得した単位はどうなりますか。

A： 教養教育科目（スピーキングと討論・・・）は、「プレ上級英語」・「上級英語」として卒業要件の単位として算入されます。ただし、「プレ上級英語」・「上級英語」が算入されない学部もありますので、所属学部の学生便覧等で確認してください。

Q： 2年次の後期以降に「英語コース」の修了要件単位を取得できなかった場合には、それまでに取得した単位はどうなりますか。

A： 教養教育科目（スピーキングと討論・・・）は、前述のとおりですが、専門基礎科目（セミナーA・・・、リサーチ・プロジェクトA・・・）は、卒業要件の単位としての扱いが学部により異なりますので、所属学部の学生便覧等で確認してください。

Q： 修了試験はありますか。

A： ありません。

「英語コース」の修了要件の科目を単位取得すればコース修了となります。

Q： 副専攻「英語コース」を修了した場合、副専攻対象「プレ上級英語」・「上級英語」の取得単位は卒業要件の教養教育科目「プレ上級英語」・「上級英語」の取得単位として算入されますか。

A： 算入されるかどうかは、学部により異なりますので所属学部学生便覧でよく確認してください。